

# 蓮根団地自治会

蓮根団地はUR機構（旧住宅公団）の住宅であり、1957年（昭和32年）2月に入居がはじまり、4月に自治会を設立しました。「古くて・狭く・高家賃」の老朽団地が「建て替え」で新団地となりましたが、培われてきた団地コミュニティが失われてしまいました。

建て替え後はさらに高家賃となってしまう、住む人は入れ替わり会員減少が続いています。将来へ残したいものは「蓮根団地名と桜並木」です。

自治会は、失われた団地のコミュニティを取り戻すため、諸行事（盆踊り大会・バス旅行・防災訓練等）、全国団地居住者との連携、地域の交流等を行う中で、諸問題の実現（高家賃引き下げ、住環境改善、セーフティネットワークづくり等）を目指し“誰もが安心して住み続けられる団地”にするために活動しています。これからも自治会に対するご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています